



今月も前回に引き続き、昨年11～12月に実施した「男女共同参画・人権に関する意識調査」について、結果をご紹介します。今回は家事について取りあげます。



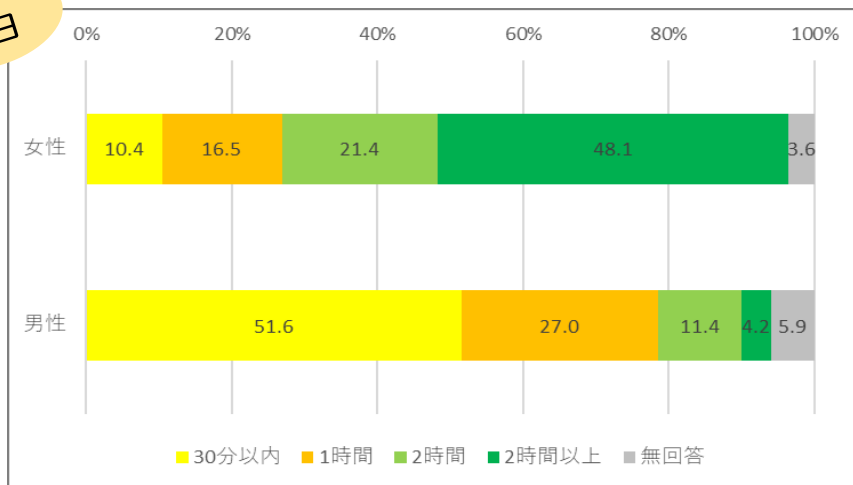
市民意識調査から見えてきたこと

～ 一般編 part2 ～

- 対象：一般 1,500人(回収率43.8%)、中高生 2,200人(回収率62.0%)
- 方法：郵送による回答及びインターネットによる回答(中高生はインターネットのみ)
- 内容：①一般：家庭生活、就労、社会参加、教育、ドメスティック・バイオレンス(DV)、基本的人権、男女共同参画
②中高生：家庭生活、学校生活と学校で学習したこと、働くこと、人権、男女共同参画

【設問】あなたが平日や休日に、家事にかかわる時間はどのくらいですか。

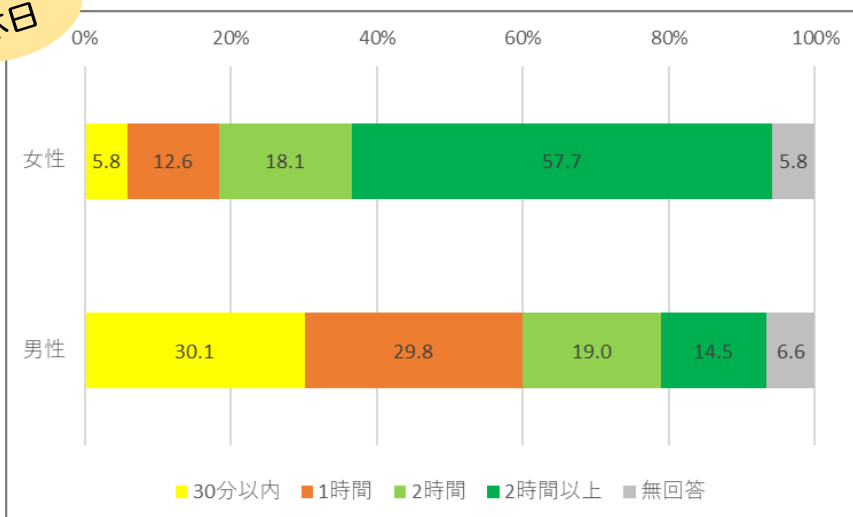
平日



平日と休日の家事時間について、男女別にグラフにすると、女性は平日・休日ともに1日2時間以上家事をしていることがわかります。

その一方で男性の場合は、平日の家事時間が30分以内と回答した人が半数以上、休日は30分以内を合わせ1時間以内と回答した人が約6割となりました。

休日



この結果から、依然として家事が女性に集中している様子がわかります。

詳細は、松本市ホームページをチェックしてみてください。

ホームページQRコード →



女性センターの風景よい



皆さんおなじみの「松本城」！
保育士さんが作ってくれました。石垣の部分には、キッズコーナーを利用している子どもたちの手形とお名前が貼ってありますよ。

トイレに生理用品を設置しています！

現在、Mウイング3階の女子トイレの個室に、試験的に生理用ナプキンを設置しています。どなたでもお使いください。

トイレに行く時にトイレトーパーを持ち歩かないように、ナプキンも個室に備え付けがある社会になると良いですね。

(窓口での1パック単位での配布も継続しています。)



新着図書のご紹介



パレア松本には図書コーナーがあります。どなたでも自由に本を読んだり、借りたりすることができます。



『生理用品の社会史』（田中ひかる著、KADOKAWA、2019年）

日本の生理用ナプキンは実は世界でもトップクラスの製品だということをご存知でしょうか。ナプキンがない時代に女性はどのように生活していたんだろうかと疑問に思いますよね。この本を読むと、先人たちの苦勞とその歴史に頭が下がる思いがします。

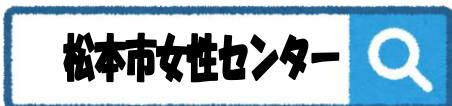
『SHINE!』（田代祐子著、幻冬舎、2021年）

子育てしながらアメリカの大学に入り、公認会計士・経営者として働いた筆者。自分の経験をもとにした、日本の女性がかっこよく輝くためのアドバイスが沢山載っています。この本を読み終わった後は、くよくよ悩んでいた自分がばかしくなってくるかもしれませんよ。



この通信は、松本市公式ホームページでも見ることができます

Facebook もやっています！



＜編集・発行＞

松本市 人権共生課（松本市女性センター）

〒390-0811

松本市中央 1-18-1 Mウイング3階

TEL 0263-39-1105 /FAX 0263-37-1153